

平成 27 年 (2015 年)

[I] 著 書

- 1) 文野誠久, 田尻達郎: VII 消化器疾患 10 先天性胆道拡張症. 小児科診療 2015 年増刊号 診断と治療社, 東京: pp197-200, 2015.
- 2) 田尻達郎, 文野誠久: 第 2 章小児がん D 小児がんにおける治療法〔外科治療〕 3 内臓固形腫瘍. 小児血液・腫瘍学 日本小児血液・がん学会編 診断と治療社, 東京: pp158-161, 2015.

[II] 総 説

- 1) 田尻達郎: 日本における小児悪性固形腫瘍の治療とグループスタディの現状. チャイルドヘルス 18: 21-25, 2015.

[III] 原 著

A) 英文

- 1) Aoi S, Kimura K, Tsuda T: Double and synchronous trichobezoars causing small-bowel obstruction and detected by multidetector computed tomography: report of two cases. Surg Today 45: 634-637, 2015.
- 2) Higashi M, Kolla V, Iyer R, Naraparaju K, Zhuang T, Kolla S, Brodeur GM: Retinoic acid-induced CHD5 upregulation and neuronal differentiation of neuroblastoma. Mol Cancer 14: 150, 2015.
- 3) Fumino S, Kimura K, Iehara T, Nishimura M, Nakamura S, Souzaki R, Nishie A, Taguchi T, Hosoi H, Tajiri T: Validity of image-defined risk factors in localized neuroblastoma: A report from two centers in Western Japan. J Pediatr Surg J Pediatr Surg 50: 2102-2106, 2015.
- 4) Furukawa T, Kimura O, Sakai K, Higashi M, Fumino S, Aoi S, Tajiri T: Surgical intervention strategies for pediatric congenital cystic lesions of the lungs: A 20-year single-institution experience. J Pediatr Surg 50: 2025-2027, 2015.
- 5) Furukawa T, Aoi S, Sakai K, Higashi M, Fumino S, Tajiri T: Successful laparoscopic extirpation of a large omental lipoblastoma in a child. Asian J Endosc Surg 9: 473-476, 2015.

B) 和文

- 1) 笹栗由貴, 木村 修, 樋口恒司, 若尾純子, 古川泰三, 青井重善, 文野誠久, 家原知子, 細井 創, 田尻達郎: 巨大頸縦隔脂肪腫に対する頸部アプローチによる全摘術. 小児外科 47: 5-9, 2015.
- 2) 米倉竹夫, 田尻達郎, 伊勢一哉, 小野 滋, 大植孝治, 佐藤智行, 杉藤公信, 菱木知郎, 平井みさ子, 文野誠久, 本多昌平, 風間理郎, 杉山正彦, 中田光政, 荒井勇樹, 脇坂宗親, 近藤知史, 上原秀一郎, 鬼武美幸, 木下義晶, 日本小児外科学会悪性腫瘍委員会: 小児の外科的悪性腫瘍, 2013 年登録症例の全国集計結果の報告. 日小外会誌 51: 96-132, 2015.
- 3) 古川泰三, 千葉史子, 坂井宏平, 樋口恒司, 文野誠久, 青井重善, 木村 修, 田尻達郎: 小児の右外頸静脈に発生した venous aneurysm の一例. 日小外会誌 51: 224-227, 2015.
- 4) 福永健治, 古川泰三, 馬庭淳之介, 三浦紫津, 東 真弓, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: 小腸閉塞を来した重複毛髪胃石を内視鏡併用で臍部創より摘出した 1 例. 日小外会誌 7: 1

1205-1209, 2015.

[IV] 学会発表

A) 国際学会

- 1) Furukawa T, Kimura O, Sakai K, Higashi M, Fumino S, Aoi S, Tajiri T: Surgical intervention strategies for pediatric congenital cystic lesionz of the lungs: A 20-year single-institution experience. 2015 May 17-21; Jeju Island, South Korea.
- 2) Fumino S, Furukawa T, Maniwa J, Takeuchi Y, Sakai K, Higashi M, Aoi S, Tajiri T: A pediatric case of double common bile duct with choledochal cyst diagnosed preoperatively. 48th Annual Meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons, 2015 May 17-21; Jeju Island, South Korea.
- 3) Fumino S, Kimura K, lehara T, Nishimura M, Nakamura S, Souzaki R, Nishie A, Taguchi T, Hosoi H, Tajiri T: Validity of image-defined risk factors in localized neuroblastoma: A report from two centers in Western Japan. 48th Annual Meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons, 2015 May 17-21; Jeju Island, South Korea.
- 4) Togo S, Fumino S, Higashi M, Tajiri T: A high-risk neuroblastoma patient treated by Japanese Neuroblastoma Study Group (JNBSG) protocol. The 4th Childhood Cancer Workshop in the Central Zone of Vietnam “Improving the Quality of Pediatric Care” Tumor Board, 2015 Aug 27; Hue, Vietnam.
- 5) Fumino S, Tajiri T: Current surgical strategy for hepatoblastoma in Japan. The 4th Childhood Cancer Workshop in the Central Zone of Vietnam “Improving the Quality of Pediatric Care”, 2015 Aug 28; Hue, Vietnam.
- 6) Matsumoto K, Ohira M, Kamijo T, Shichino H, Kuroda T, Hishiki T, Soejima T, Kaneko T, Nakazawa A, Takimoto T, Fukushima T, Hara J, Kaneko M, Ikeda H, Tajiri T, Nakagawara A: Molecular Profiling Including Genomic Aberrations Can Reveal Ultra High-risk Group in the Japan Neuroblastoma Study Groups Clinical Trials for High-risk Neuroblastoma. 47th Congress of the International Society of Paediatric Oncology, 2015 Oct 8-11; Cape Town, South Africa.
- 7) Yoneda A, Tajiri T, lehara T, Kitamura M, Nakazawa A, Takahashi H, Takimoto T, Fumino S, Nakagawara A: Determination of timing of surgery based on IDRF: an observation study for low risk neuroblastomas (JN-L-10). 2015 Asia-Pacific Symposium of Neuroblastoma, 2015 Nov 14; Taipei, Taiwan.
- 8) Higashi M, Tanaka T, Kimura K, Fumino S, Tajiri T: Effects of MAPK inhibitors on neuroblastoma. 2015 Asia-Pacific Symposium of Neuroblastoma, 2015 Nov 14; Taipei, Taiwan.
- 9) Hishiki T, Matsumoto K, Shichino H, Kuroda T, Soejima T, Kaneko T, Nakazawa A, Takimoto T, Takahashi H, Fukushima T, Hara J, Kaneko M, Ikeda H, Yoneda A, Tajiri T, Nakagawara A, JNBSG: Analysis of the clinical outcome of high-risk neuroblastoma: Results from the late phase II study of Japan Neuroblastoma Study Group (JNBSG) JN-H-07. 2015 Asia-Pacific Symposium of Neuroblastoma, 2015 Nov 14; Taipei, Taiwan.

- 10) lehara T, Yagyu S, Ouchi K, Miyachi M, Gotoh T, Sugimoto T, Tajiri T, Takimoto T, Teramukai S, Hiyama E, Nakagawara A, Hosoi H: A new therapeutic strategy of neuroblastoma by Liquid biopsy. 2015 Asia-Pacific Symposium of Neuroblastoma, 2015 Nov 14; Taipei, Taiwan.
- 11) Shichino H, Mugishima H, lehara T, Takimoto T, Takahashi H, Nakazawa A, Matsumoto K, Masaki H, Fukushima T, Tajiri T, Nakagawara A, JNBSG: Feasibility of delayed local control treatment in patient with high risk Neuroblastoma: Report of a pilot study from the Japan Neuroblastoma study group (JN-H-05). 2015 Asia-Pacific Symposium of Neuroblastoma, 2015 Nov 14; Taipei, Taiwan.

B) 特別講演, 招聘講演, 基調講演, 教育講演など

- 1) 青井重善: 知ってほしい小児重症便秘症【基調講演】. 子どもの心を育むプロジェクト講演会 2015年1月10日; 京都.
- 2) 文野誠久: 小児腫瘍性疾患に対する鏡視下手術【基調講演】. 第7回鏡視下手術手技研究会 2015年1月16日; 京都.
- 3) 文野誠久: 知っておきたい医学的知識: 外科治療【教育講演】. 小児がん親の会ピアサポーター養成研修会 2015年2月7日; 京都.
- 4) 田尻達郎: 神経芽腫の治療の現状と将来—外科療法を中心に—【特別講演】. 新潟小児悪性腫瘍研究会 2015年2月20日; 新潟.
- 5) 田尻達郎: 本邦における神経芽腫治療の現状と今後【特別講演】. 第21回愛媛小児血液・悪性腫瘍研究会 2015年6月26日; 松山.
- 6) 田尻達郎: 本邦における神経芽腫の治療—小児外科医の役割—【特別講演】. 第35回山口県小児外科研究会 2015年9月10日; 山口.
- 7) 田尻達郎: 小児外科医療の最前線【特別講演】. 福知山・綾部医師会 学術講演会 2015年11月19日; 京都.
- 8) 田尻達郎: 神経芽腫の多施設臨床試験とトランスレーショナルリサーチ【特別講演】. 神戸大学医学部大学院特別講義 2015年11月20日; 神戸.
- 9) 田尻達郎: 小児外科医療の現状と今後【特別講演】. 第108回滋賀外科医会 2015年12月19日; 滋賀.
- 10) 田尻達郎: 小児外科医療の最近のトピック【教育講演】. 宇治徳洲会病院学術講演会 2015年12月21日; 京都.

C) 座長

- 1) 田尻達郎: 第7回鏡視下手術手技研究会 2015年1月16日; 京都.
- 2) 田尻達郎: 第一回京都リハビリテーション医学研究会学術集会 2015年2月7日; 京都.
- 3) 田尻達郎: 九州大学医学部 S63年卒学術講演会 2015年9月12日; 福岡.
- 4) 田尻達郎: 第20回日本小児外科漢方研究会「リンパ管腫の漢方治療」 2015年10月30日; 熊本.
- 5) 青井重善: 第72回直腸肛門奇形研究会「高位鎖肛・総排泄腔遺残」 2015年10月29日; 熊本.

京都府立医科大学大学院小児外科学研究実績

- 6) 田尻達郎：第 31 回日本小児外科学会秋季シンポジウム「リンパ管腫（リンパ管奇形）・リンパ管腫症（薬物治療、ゴーハム病）」 2015 年 10 月 31 日；熊本。
- 7) 田尻達郎：第 42 回日本胆道閉鎖症研究会「興味ある症例」 2015 年 11 月 7 日；東京。
- 8) 田尻達郎：第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会「プレナリーセッション」 2015 年 11 月 28 日；山梨。
- 9) 文野誠久：第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会「ポスター固形腫瘍 1」 2015 年 11 月 27 日；山梨。

D) シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッションなど

- 1) 文野誠久，坂井宏平，東 真弓，青井重善，古川泰三，家原知子，細井 創，田尻達郎：小児腫瘍性疾患に対する鏡視下手術の拡大と限界【パネルディスカッション；小児外科疾患に対する低侵襲手術の拡大と限界】。第 115 回日本外科学会定期学術集会 2015 年 4 月 17 日；名古屋。
- 2) 青井重善，坂井宏平，東 真弓，文野誠久，古川泰三，木村 修，田尻達郎：NCD の功罪—小児外科専門医制度に関連して—【特別企画；NCD の意義と課題】。第 115 回日本外科学会定期学術集会 2015 年 4 月 17 日；名古屋。

E) 一般講演（ポスター発表を含む）

- 1) 馬庭淳之介，三浦紫津，坂井宏平，文野誠久，青井重善，古川泰三，田尻達郎，竹内雄毅，岩田譲司：重複胆管を合併した先天性胆道拡張症の 1 例。第 18 回京滋小児外科フォーラム 2015 年 2 月 6 日；京都。
- 2) 三浦紫津，井口雅史，坂井宏平，東 真弓，青井重善，文野誠久，古川泰三，田尻達郎：Noonan 症候群に発症した回盲部軸捻転症の一例。第 51 回日本腹部救急医学会総会 2015 年 3 月 6 日；京都。
- 3) 富樫佑一，曾我美朋子，文野誠久，坂井宏平，東 真弓，青井重善，古川泰三，田尻達郎：臍切除を行わずに治療せしめた小児主臍管損傷 III b の一例。第 51 回日本腹部救急医学会総会 2015 年 3 月 6 日；京都。
- 4) 馬庭淳之介，三浦紫津，坂井宏平，文野誠久，青井重善，古川泰三，田尻達郎：重複胆管を伴った先天性胆道拡張症の一例。第 73 回わからん会 2015 年 3 月 7 日；大阪。
- 5) 古川泰三，坂井宏平，東 真弓，文野誠久，青井重善，田尻達郎：当院における出生前診断された新生児卵巣嚢腫の検討。第 115 回日本外科学会定期学術集会 2015 年 4 月 17 日；名古屋。
- 6) 坂井宏平，古川泰三，木村 修，東 真弓，文野誠久，青井重善，田尻達郎：ラットモデルを用いた神経ペプチド投与による先天性横隔膜ヘルニア胎児治療の開発。第 115 回日本外科学会定期学術集会 2015 年 4 月 18 日；名古屋。
- 7) 東 真弓，木村幸積，文野誠久，田尻達郎：神経芽腫細胞株に対する MAPK 阻害の効果。第 115 回日本外科学会定期学術集会 2015 年 4 月 18 日；名古屋。
- 8) 古川泰三：小児外科領域における鏡視下手術の最先端。第 3 回京都岐阜小児外科カンファレンス 2015 年 4 月 24 日；岐阜。
- 9) 三浦紫津，古川泰三，小関道夫，深尾敏幸，文野誠久，青井重善，東 真弓，坂井宏平，山岸正明，家原知子，細井 創，田尻達郎：術後乳び胸に対し胸腔鏡下フィブリン糊散布が有効であった縦隔悪性胚細胞腫瘍の 1 例。第 3 回京都岐阜小児外科カンファレンス 2015 年 4 月 24 日；岐阜。

- 10) 馬庭淳之介, 三浦紫津, 竹内雄毅, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 重複胆管を伴った先天性胆道拡張症の1例. 第3回京都岐阜小児外科カンファレンス 2015年4月24日; 岐阜.
- 11) 文野誠久, 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 福永健治, 田尻達郎: 当院における小児虫垂炎の治療戦略: 過去10年間における術式の変遷をふくめて. 第429回日本小児科学会京都地方会 2015年5月9日; 京都.
- 12) 古川泰三, 木村 修, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: 当院で20年間に経験した先天性肺嚢胞性疾患の検討. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月30日; 神戸.
- 13) 青井重善, 古川泰三, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 樋口恒司, 木村 修, 田尻達郎: 当科で経験した総排泄腔症症例の長期合併症の検討. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月29日; 神戸.
- 14) 文野誠久, 木村幸積, 西村元喜, 中村聡明, 家原知子, 宗崎良太, 西江昭弘, 田口智章, 細井 創, 田尻達郎: 限局性神経芽腫に対するIDRFに基づいた外科治療ガイドラインの妥当性と有用性: 西日本における2施設からの報告. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月29日; 神戸.
- 15) 東 真弓, 木村幸積, 文野誠久, 田尻達郎: 神経芽腫に対するMAPK阻害剤の抗腫瘍効果のin vitro解析. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月28日; 神戸.
- 16) 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 当院における在宅胃瘻管理. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月29日; 神戸.
- 17) 木村幸積, 東 真弓, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 松田 修, 田尻達郎: 脂肪組織由来間葉系幹細胞移植による神経芽腫に対する新規分化誘導療法の開発. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月28日; 神戸.
- 18) 若尾純子, 岸田綱郎, 文野誠久, 木村幸積, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 松田 修, 田尻達郎: 3次元共培養法によるヒト骨格筋スフェロイドの作成—先天性横隔膜ヘルニアに対する再生医療を目指して. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月28日; 神戸.
- 19) 田中智子, 木村幸積, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 坂上順一, 中西正芳, 田尻達郎: 潰瘍性大腸炎発症後8年で早期発見された大腸癌の14歳女児例. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月29日; 神戸.
- 20) 三浦紫津, 曾我美朋子, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 久保田良浩, 田尻達郎: 先天性胆道拡張症における胆道穿孔の治療方針. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月28日; 神戸.
- 21) 馬庭淳之介, 富樫佑一, 三浦紫津, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 重複胆管を伴った先天性胆道拡張症の一例. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月28日; 神戸.
- 22) 福永健治, 馬庭淳之介, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 小腸閉塞を来した重複毛髪胃石を内視鏡併用で臍部創より治療した1例. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月28日; 神戸.
- 23) 曾我美朋子, 青井重善, 古川泰三, 文野誠久, 東 真弓, 坂井宏平, 田尻達郎: 出生前診断し得た総排泄孔遺残3例のMRI像の検討. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月29日; 神戸.

- 24) 富樫佑一, 坂井宏平, 古川泰三, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 木村 修, 田尻達郎: 先天性右横隔膜ヘルニア根治術後に肝捻転を認めた1例. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月28日; 神戸.
- 25) 金 聖和, 上村哲郎, 前田翔平, 三好 圭: 右側扁平胸郭に対し Nuss 手術が有効であった一例. 第52回日本小児外科学会学術集会 2015年5月30日; 神戸.
- 26) 井口雅史, 辻 亮多, 三浦紫津, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 鎌田和浩, 十亀義生, 田尻達郎: 先天性胆道拡張症術後肝内結石に対するダブルバルーン小腸内視鏡処置後の急性膵炎の1例. 第19回京滋小児外科フォーラム 2015年7月3日; 京都.
- 27) 東 真弓: 神経芽腫に対する MAPK 阻害剤の抗腫瘍効果の in vitro 解析. 第1回九州・京都研究カンファレンス 2015年7月4日; 京都.
- 28) 木村幸積: 脂肪組織由来間葉系幹細胞による神経芽腫の新規分化誘導療法の開発. 第1回九州・京都研究カンファレンス 2015年7月4日; 京都.
- 29) 若尾純子: 3次元共培養法によるヒト骨格筋スフェロイドの作製—先天性横隔膜ヘルニアに対する再生医療を目指して. 第1回九州・京都研究カンファレンス 2015年7月4日; 京都.
- 30) 田中智子: 新規 MEK inhibitor の神経芽腫に対する in vitro での治療効果の解析. 第1回九州・京都研究カンファレンス 2015年7月4日; 京都.
- 31) 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 木村 修, 田尻達郎: 当院で20年間に経験した出生前診断された先天性肺嚢胞性疾患の検討. 第51回周産期新生児医学会学術集会 2015年7月11日; 福岡.
- 32) 三浦紫津, 曾我美朋子, 青井重善, 古川泰三, 文野誠久, 東 真弓, 坂井宏平, 田尻達郎: 出生前診断に有用な総排泄腔症胎児の MRI 画像所見の検討. 第51回周産期新生児医学会学術集会 2015年7月11日; 福岡.
- 33) 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: エベロリムスが奏功している Generalized lymphatic malformation (GLA), Gorham syndrome (GS) 3例の検討. 第12回血管腫・血管奇形研究会 2015年7月18日; 東京.
- 34) 馬庭淳之介, 古川泰三, 田中智子, 東 真弓, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: Huge segmental dilatation of the duodenum の一例. 第51回日本小児外科学会近畿地方会 2015年8月22日; 京都.
- 35) 福井慶介, 金 聖和, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 山岸正明, 田尻達郎: 右大動脈弓・左動脈管索による気管食道圧迫に起因する遺残食道異物により食道仮性憩室を生じた1例. 第51回日本小児外科学会近畿地方会 2015年8月22日; 京都.
- 36) 都甲さゆり, 三浦紫津, 文野誠久, 古川泰三, 細井 創, 山岸正明, 小関道夫, 深尾敏幸, 田尻達郎: 術後乳び胸に対し胸腔鏡下 PGA シート+フィブリン糊被覆法が有効であった縦隔悪性胚細胞腫瘍の一例. 第51回日本小児外科学会近畿地方会 2015年8月22日; 京都.
- 37) 竹本正和, 三浦紫津, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 岡島英明, 田尻達郎: 胆道閉鎖症肝移植後に胃静脈瘤破裂を呈し, BRTO を行った1例. 第51回日本小児外科学会近畿地方会 2015年8月22日; 京都.
- 38) 文野誠久, 井口雅史, 三浦紫津, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 鎌田和浩, 十亀義生, 田尻達郎: ダブルバルーン小腸内視鏡による肝内結石処置後に重症膵炎を発症した胆道拡張症IVaの一例. 第38回日本膵・胆管合流異常研究会 2015年9月12日; 新潟.

- 39) 馬庭淳之介, 文野誠久, 竹内雄毅, 三浦紫津, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 重複胆管を伴った先天性胆道拡張症の一例. 第 38 回日本膵・胆管合流異常研究会 2015 年 9 月 12 日; 新潟.
- 40) 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎: 当院における腹腔鏡下小児鼠径ヘルニア手術の検討. 第 430 回日本小児科学会京都地方会 2015 年 9 月 12 日; 京都.
- 41) 坂井宏平, 田尻達郎: 当科における重症心身障害児に対する腹腔鏡下噴門形成術治療成績の検討. 第 41 回日本重症心身障害学会学術集会 2015 年 9 月 19 日; 東京.
- 42) 都甲さゆり, 金 聖和, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: Hirschsprung 病との鑑別を要した新生児機能性イレウスの一保存的治療例. 第 74 回小児外科わからん会 2015 年 9 月 26 日; 大阪.
- 43) 竹内雄毅, 竹本正和, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 柳生茂希, 家原知子, 細井 創, 生駒久視, 安川 覚, 小西英一, 柳澤昭夫, 田尻達郎: 悪性度に基づいた小児膵腫瘍に対する外科的アプローチ. 第 49 回サルコクラブ 2015 年 10 月 16 日; 京都.
- 44) 井口雅史, 文野誠久, 三浦紫津, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 鎌田和浩, 十亀義生, 田尻達郎: DB 小腸内視鏡処置後に重症膵炎を発症した先天性胆道拡張症の一例. 第 4 回京都岐阜小児外科カンファレンス 2015 年 10 月 23 日; 京都.
- 45) 金 聖和, 福井慶介, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 加藤伸康, 宮崎隆子, 山岸正明, 田尻達郎: 右大動脈弓・左動脈管索による食道狭窄で発症し, 治療後に遺残異物による食道仮性憩室が判明した 1 例. 第 26 回日本小児呼吸器外科研究会 2015 年 10 月 24 日; 岡山.
- 46) 文野誠久, 馬庭淳之介, 古川泰三, 三浦紫津, 中島久和, 深田良一, 田尻達郎: ラジオナビゲーションおよび術中血中 PTH 測定併用による縦隔内異所性副甲状腺に対する胸腔鏡下全摘出術. 第 35 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会 2015 年 10 月 29 日; 熊本.
- 47) 竹内雄毅, 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 内藤泰行, 田尻達郎: 排尿時腹痛を伴う骨盤内リンパ管腫に腹腔鏡下開窓術を施行した一例. 第 35 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会 2015 年 10 月 30 日; 熊本.
- 48) 馬庭淳之介, 文野誠久, 三浦紫津, 都甲さゆり, 古川泰三, 細井 創, 山岸正明, 小関道夫, 深尾敏幸, 田尻達郎: 縦隔腫瘍術後乳び胸に対する胸腔鏡下 PGA シート+フィブリン糊被覆法による治療経験. 第 35 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会 2015 年 10 月 29 日; 熊本.
- 49) 青井重善, 木村 修, 古川泰三, 馬庭淳之介, 金 聖和, 東 真弓, 坂井宏平, 文野誠久, 田尻達郎: 新生児期に直腸尿道瘻を同定できず, 経直腸的瘻孔切離術を追加施行した一例. 第 72 回直腸肛門奇形研究会 2015 年 10 月 29 日; 熊本.
- 50) 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: 難治性リンパ管腫 3 例に対する Everolimus による治療経験. 第 31 回日本小児外科学会秋季シンポジウム 2015 年 10 月 31 日; 熊本.
- 51) 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 山岸正明, 田尻達郎: 縦隔奇形腫に対する外科治療戦略. 第 31 回日本小児外科学会秋季シンポジウム 2015 年 10 月 31 日; 熊本.
- 52) 古川泰三, 竹本正和, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 岡島英明, 田尻達郎: 食道静脈瘤に対する硬化療法後に空腸脚静脈瘤出血をきたし, 準緊急的に生体肝移植を施行した胆道閉鎖症 1 例の経験. 第 42 回日本胆道閉鎖症研究会 2015 年 11 月 7 日; 東京.
- 53) 文野誠久, 山岸正明, 木村幸積, 田中智子, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 家原知子,

- 細井 創, 田尻達郎: 小児縦隔原発胚細胞腫瘍に対する外科治療戦略. 第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会 2015 年 11 月 28 日; 山梨.
- 54) 東 真弓, 田中智子, 木村幸積, 文野誠久, 田尻達郎: Tumor suppression by JNK inhibition in neuroblastoma cells. 第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会 2015 年 11 月 27 日; 山梨.
- 55) 木村幸積, 岸田綱郎, 若尾純子, 田中智子, 東 真弓, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 松田 修, 田尻達郎: 神経芽腫に対する新規分化誘導細胞療法としての hMSCs 投与の検討. 第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会 2015 年 11 月 27 日; 山梨.
- 56) 田中智子, 東 真弓, 木村幸積, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 菊地 顕, 家原知子, 細井 創, 酒井敏行, 田尻達郎: 新規神経芽腫治療薬としての MEK 阻害剤の in-vitro での治療効果検討. 第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会 2015 年 11 月 27 日; 山梨.
- 57) 金 聖和, 福井慶介, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 相部則博, 宮地 充, 家原知子, 細井 創, 田尻達郎: 骨盤内放射線治療施行前に性腺移動を行った横紋筋肉腫の 3 例. 第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会 2015 年 11 月 28 日; 山梨.
- 58) 古川泰三, 馬庭淳之介, 三浦紫津, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 田尻達郎. 前縦隔に発生した異所性副甲状腺腫に対して, 術中ラジオナビゲーションを用いて胸腔鏡下に摘出した小児例. 第 28 回日本内視鏡外科学会総会 2015 年 12 月 11 日; 大阪.
- 59) 竹内雄毅, 古川泰三, 生駒久視, 竹本正和, 文野誠久, 市川大輔, 大辻英吾, 田尻達郎: 小児の腓尾部 SPT に対して腹腔鏡下脾温存腓体尾部切除術を施行した 1 例. 第 7 回腓臓内視鏡外科研究会 2015 年 12 月 13 日; 京都.
- 60) 青井重善, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 古川泰三, 木村 修, 田尻達郎: 新生児期に見逃された低位鎖肛の 7 例. 第 431 回日本小児科学会京都地方会学術集会 2015 年 12 月 19 日; 京都.

[V] 獲得研究費等

A) 文部科学省科学研究費

- 1) 田尻達郎 (分担): 基盤 A (継続) 『小児固形悪性腫瘍の非侵襲的診断と新規治療開発のためのトランスレーショナルリサーチ』
- 2) 田尻達郎 (代表): 基盤 B (新規) 『神経芽腫に対する Engineered Stem Cell による新規細胞療法の開発』
- 3) 田尻達郎 (代表): 萌芽 (新規) 『横隔膜全欠損に対する臍帯由来幹細胞を用いた横隔膜再生医療の開発』
- 4) 古川泰三 (代表): 基盤 C (新規) 『中動物を用いた横隔膜全欠損型ヘルニアに対する胎児医療の開発』
- 5) 文野誠久 (代表): 基盤 C (継続) 『神経芽腫病期 4s の iPS 細胞疾患モデルによる同時多発・自然退縮メカニズムの解析』
- 6) 坂井宏平 (代表): 若手 B (継続) 『先天性横隔膜ヘルニアモデルにおける胎児治療の開発』

B) 厚生労働省科学研究費

- 1) 田尻達郎 (分担): 難治性疾患等克服研究事業 『小児期からの希少難治性消化管疾患の移行期を包含するガイドラインの確立に関する研究』

京都府立医科大学大学院小児外科学研究実績

- 2) 古川泰三（分担）：難治性疾患等克服研究事業『小児呼吸器形成異常・低形成疾患に関する実態調査ならびに診療ガイドライン作成に関する研究』
- 3) 古川泰三（分担）：難治性疾患等克服研究事業『低出生体重児消化管機能障害の疾患概念確立にむけた疫学調査研究』
- 4) 青井重善（分担）：難治性疾患克服研究事業『先天性難治性稀少泌尿生殖器疾患群（総排泄腔遺残、総排泄腔外反、MRKH 症候群）におけるスムーズな成人期医療移行のための分類・診断・治療ガイド作成』

C) 日本医療研究開発機構（AMED）研究費

- 1) 田尻達郎（分担）：革新的がん医療実用化研究事業『ノン・ハイリスク群小児悪性固形腫瘍の安全性と治療後 QOL の向上への新たな標準治療法開発のための多施設共同臨床研究』
- 2) 田尻達郎（分担）：革新的がん医療実用化研究事業『難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と新規治療法』
- 3) 田尻達郎（分担）：革新的がん医療実用化研究事業『なぜ遺伝子変異なしでがんができるか”その分子基盤解明と標的探索』

D) その他

- 1) 古川泰三（分担）：平成 27 年度地域関連課題等研究支援費『京都府における小児重症外傷救急診療体制の実態調査』

[VI] その他

*京都府立医科大学小児外科教室のご紹介。京都小児科医会会報 No.59（2015 年 10 月 31 日発行）。
*岩井・明治国際医療大学長 「鎖肛」手術法開発で小児外科の国際賞に。京都新聞（2015 年 9 月 1 日発行）。